



# 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 エムティジェネックス株式会社  
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鈴木 均  
 (氏名) 藤沢 久晃

TEL 03-5405-4011

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,199	19.1	195	113.9	200	101.8	132	114.9
28年3月期第2四半期	1,007	1.7	91	△37.5	99	△35.5	61	△34.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 131百万円 (114.4%) 28年3月期第2四半期 61百万円 (△35.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	12.32	—
28年3月期第2四半期	5.73	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	2,944	2,400	81.5	222.82
28年3月期	2,999	2,312	77.1	214.61

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,400百万円 28年3月期 2,312百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,280	0.1	295	0.3	310	0.1	180	△7.7
								16.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	10,796,000 株	28年3月期	10,796,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	21,639 株	28年3月期	21,239 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	10,774,532 株	28年3月期2Q	10,775,340 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、マイナス金利政策導入時における株価の乱高下や為替の変動が収まり、全体的に安定基調で推移しました。

このような状況下、当社グループは、「快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーター」として、「リニューアル事業」、「駐車場運営管理事業」、「住宅・ビル管理事業」の主力3事業に加え、保険代理店事業の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,199,159千円（前年同期比191,899千円増）、営業利益195,615千円（同104,153千円増）、経常利益200,803千円（同101,318千円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益132,741千円（同70,969千円増）となり、順調に推移致しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①リニューアル

原状回復工事の受注が増加した結果、売上高は442,483千円（前年同期比164,814千円増）、営業利益は83,845千円（同66,391千円増）となりました。

#### ②駐車場

駐車場の稼働が好調に推移した結果、売上高は471,883千円（前年同期比45,902千円増）、営業利益は64,702千円（同15,234千円増）となりました。

#### ③住宅・ビル管理

住宅補修収入がやや低調に推移した結果、売上高は260,358千円（前年同期比29,778千円減）、営業利益は33,108千円（同4,018千円増）となりました。

#### ④その他

前期に子会社化した保険代理店事業における手数料収入が好調に推移した結果、売上高は24,434千円（前年同期比10,960千円増）、営業利益は13,958千円（同18,508千円増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,944,170千円（前連結会計年度末比55,240千円減少）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少131,595千円、受取手形及び売掛金の減少18,027千円、完成工事未収入金の増加57,275千円、関係会社短期貸付金の増加50,000千円であります。

負債は543,463千円（同143,568千円減少）となりました。主な要因は、工事未払金の減少24,776千円、預り金の減少115,473千円（損害保険代理業務における預り保険料の精算等）であります。

純資産は、2,400,706千円（同88,328千円増加）となりました。主な要因は、配当金の支払43,009千円、親会社株主に帰属する四半期純利益132,741千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は81.5%、1株当たり純資産額は222円82銭となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は691,078千円（前連結会計年度末比131,595千円減少）となりました。

営業活動により減少した資金は37,408千円（前年同四半期は64,685千円減少）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益197,138千円、支出の主な内訳は、預り金の減少額115,473千円、売上債権の増加額34,388千円、仕入債務の減少額33,841千円、法人税等の支払額56,260千円であります。

投資活動により減少した資金は51,213千円（前年同四半期は111,528千円減少）となりました。主な内訳は、追加貸付による支出50,000千円であります。

財務活動により減少した資金は42,973千円（前年同四半期は43,137千円減少）となりました。主な内訳は、配当金の支払額42,919千円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日発表の「平成28年3月期 決算短信」に記載の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税制の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	822,673	691,078
受取手形及び売掛金	63,787	45,760
電子記録債権	4,860	—
完成工事未収入金	151,834	209,110
貯蔵品	947	—
未成工事支出金	11,472	13,494
関係会社短期貸付金	1,750,000	1,800,000
繰延税金資産	16,639	15,385
その他	55,192	55,388
貸倒引当金	△21	—
流動資産合計	2,877,386	2,830,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,912	11,450
減価償却累計額	△9,773	△7,097
建物及び構築物(純額)	5,138	4,352
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	22,048	22,048
その他	49,488	45,951
減価償却累計額	△34,568	△34,402
その他(純額)	14,920	11,548
有形固定資産合計	42,107	37,950
無形固定資産		
その他	3,252	2,794
無形固定資産合計	3,252	2,794
投資その他の資産		
投資有価証券	7,746	7,344
敷金及び保証金	47,270	44,989
繰延税金資産	19,637	18,865
その他	12,738	12,738
貸倒引当金	△10,728	△10,728
投資その他の資産合計	76,664	73,209
固定資産合計	122,024	113,953
資産合計	2,999,410	2,944,170

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,959	41,894
工事未払金	134,818	110,042
未払法人税等	60,806	70,058
前受金	49,759	42,733
預り金	235,415	119,941
賞与引当金	13,583	13,586
資産除去債務	13,505	10,084
その他	23,016	28,388
流動負債合計	581,865	436,730
固定負債		
長期預り敷金	76,708	77,027
退職給付に係る負債	28,458	29,706
固定負債合計	105,167	106,733
負債合計	687,032	543,463
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,240,684	1,330,327
自己株式	△2,891	△2,945
株主資本合計	2,309,853	2,399,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,524	1,264
その他の包括利益累計額合計	2,524	1,264
純資産合計	2,312,378	2,400,706
負債純資産合計	2,999,410	2,944,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,007,260	1,199,159
売上原価	772,047	859,532
売上総利益	235,212	339,627
販売費及び一般管理費	143,750	144,011
営業利益	91,462	195,615
営業外収益		
受取利息	7,490	4,846
受取配当金	83	103
雑収入	460	237
営業外収益合計	8,035	5,187
営業外費用		
投資有価証券評価損	13	—
営業外費用合計	13	—
経常利益	99,484	200,803
特別損失		
本社移転費用	—	3,664
特別損失合計	—	3,664
税金等調整前四半期純利益	99,484	197,138
法人税、住民税及び事業税	35,066	63,228
法人税等調整額	2,646	1,168
法人税等合計	37,712	64,396
四半期純利益	61,771	132,741
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,771	132,741



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	61,771	132,741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△435	△1,260
その他の包括利益合計	△435	△1,260
四半期包括利益	61,336	131,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,336	131,481
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	99,484	197,138
減価償却費	7,663	3,428
のれん償却額	9,616	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△187	3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,185	1,247
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24	△21
受取利息及び受取配当金	△7,574	△4,949
売上債権の増減額(△は増加)	223,243	△34,388
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,711	△1,074
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△14,198	△194
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△8,113	△1,611
仕入債務の増減額(△は減少)	△130,549	△33,841
預り金の増減額(△は減少)	△182,224	△115,473
未払費用の増減額(△は減少)	33	10
その他	4,130	3,630
小計	△8,596	13,904
利息及び配当金の受取額	7,573	4,947
法人税等の支払額	△63,662	△56,260
営業活動によるキャッシュ・フロー	△64,685	△37,408
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△10,481	△1,412
敷金及び保証金の差入による支出	—	△9,216
敷金及び保証金の回収による収入	—	10,237
関係会社短期貸付金の純増減額(△は増加)	△100,000	△50,000
その他	△1,047	△822
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111,528	△51,213
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△263	△53
配当金の支払額	△42,874	△42,919
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,137	△42,973
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△219,351	△131,595
現金及び現金同等物の期首残高	822,687	822,673
現金及び現金同等物の四半期末残高	603,335	691,078

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。